

事業所名	ドリトル柳丸	支援プログラム (放課後等デイサービス)	作成日	2025 年 3 月 7 日										
法人 (事業所) 理念	社会にとって価値あるものを提供し、事業を発展させることによって、お客様と従業員の幸福を最大化する。(ビオネストグループ) 「小さい成功」を「繰り返し重ね」、虹のように多彩な色彩・個性を放ってほしい(株式会社DoLittle)													
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 大人として自立する意識、就労への意識の醸成、保護者との子離れの機会の提供。 「プレ就労」の場と位置づけ、より個別、より具体的な支援を提供することで、大人への階段を一緒に登る。 													
営業時間	<table border="1"> <tr> <td>平日</td><td>11 時</td><td>00 分から</td><td>20 時</td><td>00 分まで</td> </tr> <tr> <td>学校休業日</td><td>10 時</td><td>00 分から</td><td>19 時</td><td>00 分まで</td> </tr> </table>				平日	11 時	00 分から	20 時	00 分まで	学校休業日	10 時	00 分から	19 時	00 分まで
平日	11 時	00 分から	20 時	00 分まで										
学校休業日	10 時	00 分から	19 時	00 分まで										
	<table border="1"> <tr> <td>送迎実施の有無</td><td>あり</td><td>なし</td><td></td> </tr> </table>				送迎実施の有無	あり	なし							
送迎実施の有無	あり	なし												
	支援内容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な健康管理と必要な対応を行う。また、活動等を通して、健康な体作りのための基礎を学び、実践する。 来所時、帰宅時の身辺処理(荷物の整理、衣服の着脱など)を生徒に合わせて実施し、習慣化できるよう支援を行う。 基本的な生活リズムの確立のために、スケジュール管理や睡眠等の重要性について学ぶ。また、ご家族とも協力していくことで、規則正しい生活リズムを促していく。 活動を通して、SNS等との付き合い方や依存とならないために必要なことを学ぶ。また、家族とも協力していくことで、時間等のルール作り・実践への支援を行う。 感情のコントロールやストレスコントロールについて、活動や面談などを通して、心の健康への支援を行う。 												
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士(以下「PT」)による姿勢保持や運動感覚の観察を行い、必要に応じて個別での支援やトレーニング等を行う。 必要に応じてPTが個別でのプログラム作成を行い、保護者からの同意が得られれば、専門職としての訓練等を実践する。 運動や外部講師によるDanceなどの活動を提供し、身体機能の維持・向上を図る。また、前述の活動への参加が難しい生徒さんについては、個別での活動提供を行う。 												
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 長期休暇等については、宿題のサポート等を行うことで、学習に取り組む気持ち作りを培っていけるよう支援を行う。 集団での活動や制作活動に取り組むことで、各感覚を刺激し、興味の幅を広げられるよう支援を行う。 二重課題(例: クイズを考えながら、同時に体を動かす)に取り組むことで、脳と行動へのアプローチを図る活動提供を行う。 												
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉以外の非言語的コミュニケーション(絵カードやジェスチャー等)の手段獲得への支援を行う。 グループ内でのディスカッションやゲームを通して、他者との意見交換や協力することについて、体験できる機会を設ける。 脳トレやプリント学習等を通して、問題解決能力や記憶力等を育む。 												
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> SNS等での困り感やトラブルについて、小さいうちに、周囲へいち早く相談できるような環境作りと支援を行う。 集団での活動を通して、ルール理解や順番を守るなど、協調した関わりを持てるよう支援を行う。 他者との適切な距離感(パーソナルスペース)を学べるよう、活動や声掛けを通して支援を行う。また、実践することで良好な人間関係形成への支援を行う。 成功体験や他者を褒める等の活動・行動を通して、自己肯定感を育成し、高められるよう支援を行う。 卒業後を見越して、早めに家族・学校・当事業所以外の人(又は事業所・施設・機関等)との信頼関係を築くサポートを行う。 												
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時の会話などで、情報共有を行う。 年1回程度、生徒たちが学んだことを発表できる機会を設け、成功体験の機会を共有する。 必要に応じて、面談等の機会を設ける。 ご家族の休息・就労等の理由による、振替利用の対応(可能な範囲で)。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 学校や地域の福祉事業所との情報交換や担当者会を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援を行う。 進学・就労に向けての情報共有・サポートを行う。 活動を通して、就労のための基本的なスキルを学び、実践に繋げる。 										
	<ul style="list-style-type: none"> 図書館や体育館など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用する。 SNS等を通して、地域等に対して事業所での活動内容を広める。 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 法定研修(虐待防止・権利擁護、ハラスメント、感染症予防等)実施 勉強会や研修会への参加と伝達講習 管理者会議の実施・情報共有 										
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 祝日や長期休暇中の調理活動や外出 夏祭りやクリスマス会など、季節ごとのイベント、バーベキュー等 													